

〔白河市総合計画審議会〕

**第2回専門部会における意見・提言等の内容とその対応方針**

◆第1部会 担当分野：安全・安心、健康・福祉・医療、都市基盤

日 時：平成25年1月23日（水） 13：30～15：40

場 所：市役所本庁舎 地下第1会議室

出席委員：諏江委員（部会長）、徳田委員（副部会長）、君島委員、鷹栖委員、川口委員、緑川委員 以上6名

[欠席：関委員（事前に文書により意見等の提出）]

[オブザーバー出席：渡辺委員]

◆第2部会 担当分野：産業・雇用、教育・生涯学習、環境、コミュニティ・行財政

日 時：平成25年1月22日（火） 13：30～15：10

場 所：市役所本庁舎 地下第1会議室

出席委員：瀬戸委員（部会長）、今野委員（副部会長）、薄井委員、酒井委員、角田委員、中島委員 以上6名

[欠席：渡辺委員]

## 【目次】

- 1 安全・安心分野 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち . . . . . 3～5
- 2 健康・福祉・医療分野 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち . . . . . 6～10
- 3 産業・雇用分野 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち . . . . . 11
- 4 教育・生涯学習分野 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち . . . . . 12～13
- 5 都市基盤分野 やすらぎと快適さのある住みよいまち . . . . . 14
- 6 環境分野 自然と共生し、潤いのある環境を未来につなぐまち . . . . . (意見なし)
- 7 コミュニティ・行財政分野 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち . . . . . 15

1 安全・安心分野 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応(案)
1	基本計画 10・11 ページ	鷹栖委員	<p>■ 1-1 防災・減災対策の充実</p> <p>○参考までに横須賀市の防災カレンダーを持参した。こういうものが啓発の面で役に立つと思う。取り入れてみてはどうか。</p> <p>○自助・共助・公助という話を聞きくが、白河市としてはどの部分にポイントを置くのか、強調していくのか。地域の防災を未然に防ぐためには、これらの考え方が非常に大事になるかと思う。</p> <p>○日ごろから地域で活動されている方々の方がフットワークの面で軽く、こうした方々を支援していくべきかと思う。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>○「主要な取り組み②」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『防災マップ等の配布や広報紙・出前講座の活用などにより、平時から災害への備えができるよう、防災・減災意識の啓発を推進します』</p> <p>○基本計画の記述にもあるように、地域の防災体制を強化するため、町内会等による「自主防災組織」(共助)を育成する必要があると考えています。</p> <p>○震災の経験からも身近な地域の防災の担い手として、消防団の重要性・必要性は高まっていますので、必要な支援を続けてまいります。</p>
2	基本計画 10・11 ページ	緑川委員	<p>■ 1-1 防災・減災対策の充実</p> <p>自助・共助・公助については、順序をつけられるものとそうでないものがあり、難しいと思う。</p>	<p>※回答不要</p>

3	基本計画 10・11 ページ	君島委員	<p>■ 1-1 防災・減災対策の充実</p> <p>めざす姿の成果指標</p> <p>自主防災組織数は一年ごとに一つずつ増やしていくと なっているが、町内会組織に全てつくっていくべきでは ないか。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>○自主防災組織の結成を検討している町内会等に対 して、今後も結成を働きかけてまいります。</p>
4	基本計画 10・11 ページ	川口委員	<p>■ 1-1 防災・減災対策の充実</p> <p>○震災時等に、行政サイドが状況把握のため、防災デジ タル無線を整備することは理解している（タテの把 握）。</p> <p>○一方、市民レベルでは、災害状況把握や各人や家族の 状況連絡に、携帯電話やEメール・SNS等を当然使 用する（ヨコでの把握）。</p> <p>○この確保のために、市内に多数あるデジタル通信施設 基地局（含む地デジ放送）のハードの災害時維持は必 須。</p> <p>○さきの大震災ではこのハードが停止し「携帯のアンテ ナが立たない」「光回線や光電話が不通」「地デジTV は視聴不能」となった。これではメールもネットも使 用出来ない。（停止の95%が基地局電源の喪失や瞬 停に起因、との報道が先般あった）</p> <p>○このために「各通信業者に基地局の万全な保全徹底を 要請し、定期的な点検を行わせる」などの一言を入れ て今後対処されたら良いと思う。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>○各通信施設の整備や保守点検等については、通信 事業者も市地域防災会議委員であることから、平 時から、その万全な対応を要請してまいります。</p>

5	基本計画 20・21 ページ	諏江委員	<p>■ 1-5 原子力災害対策の推進</p> <p>除染が地域と連携していない印象を受ける。除染するにあたり、町内会に話がきていない。除染について町内会が持っている線量等の情報がある。除染を行う業者が町内会の状況、情報を踏まえているならいいのだが、そうではないような気がする。除染にあたって、「地域との連携」するような表現が必要ではないか。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>除染実施計画の基本方針において、地域の皆さまからも協力いただきながら除染を行うこととしており、これまでも線量低減化事業などで町内会やPTAと連携しながら除染の推進を図ってまいりました。なお、今後とも除染の実施においては、町内会長に情報提供を行うとともに、必要に応じ説明会等を開催してまいります。</p>
6	基本計画 20・21 ページ	川口委員	<p>■ 1-5 原子力災害対策の推進</p> <p>○ともかく、住宅除染のスピードが遅い。今後の速やかな住宅除染を願う。住宅地隣りの空き地も除染必要。</p> <p>○震災後1年半以上立った先月12月までに27戸実施の報道があった。線量が異なるとはいえ、中通りの県北・県中に比して全く遅すぎる。(27/2200戸(H29目標値)で、0.1%) (この3月目標1100戸(H24現状値)でも、まだ5%)</p> <p>○CS137と異なりCS134の半減期が2年ゆえ連れて全体線量が減って行く筈だが、白河市のどこの住宅(周辺含み)を計測しても基準をクリア出来るよう、最優先政策で取り組んで欲しい。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>個人住宅の除染は、除染実施計画の優先地域を基本として計画的に進めていくことにしております。平成24年度は、仮置場の造成工事を進めながら個人住宅の除染も並行して進めてまいりましたが、今後は、大信及び白河、表郷地域仮置場の設置に伴い、より迅速な除染対策を実施してまいります。</p>

2 健康・福祉・医療分野 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応(案)
7	基本計画 28～31 ページ	関委員	<p>■ 2-2 医療体制の充実</p> <p>当医療圏の医療提供体制の整備に向けて、地域医療を市民あげて考える必要があり、市民で育み、市民で守るといような観点を組み込んで欲しい。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み②」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『地域医療の実情について、市民への理解浸透を図るとともに、地域内での医療機関相互の機能分担や円滑な連携を推進します』</p>
8	基本計画 32～35 ページ	川口委員	<p>■ 2-3 子育て支援の推進</p> <p>○子育て支援は、今回の総合計画の最大のテーマ・目玉と思う。これまで議論されてきた「ともに育む」を構成する部分。</p> <p>○パブコメでも指摘されている。</p> <p>○決意表明的で結構なので「あらゆる施策を総動員して、若い世代への支援を図る」等の文言なり入れて、今後のローリング実行計画にて実施されたらと思う。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>ご意見の趣旨を踏まえ、重点戦略プラン(重点施策)において、「子どもを生子、育てやすい環境づくりプロジェクト」を設定し、施策を横断した観点で、財源の重点的・優先的な配分などにより戦略的な取組みを進めることとします。</p>

9	基本計画 40・41 ページ	川口委員	<p>■ 2-5 障がい者福祉の推進</p> <p>○障がい者就労で、行政や社協はなんでも自分で抱え込まずに、民間企業の活用策にこそ役割の主眼を置くべきと思う。</p> <p>○就労継続支援事業所（A、B型）の運用は重要であり、その充実は今後とも行うべき。</p> <p>○一方、それよりは、A・B型に至る前の民間企業等での就労確保が自立支援法の目指したところ、と思う。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み③」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『関係機関と連携して、企業への働きかけを行なうなど、就労の促進を図ります』</p> <p><b>（その他、現状等）</b></p> <p>○障がい者の就労については、ハローワーク、県南障がい者生活・就労支援センター、白河地区障がい者連絡協議会などの関係機関と連携し情報の共有や発信により、民間企業の事業主などに、障がいがあっても有する能力や周囲の協力によって働けることを理解してもらうための啓発に努めています。</p> <p>○障がい者の「働きたい」という意志・意欲を助長し社会参加を促進するために、就労継続支援事業所（A,B型）の充実は今後も必要と考えています。</p> <p>なお、事業者の規模拡充・新規参入には、国・県の助成制度の情報提供などにより支援していきます。</p> <p>○民間企業等への障がい者就労の理解、雇用の啓発を繰り返しながら、障がいがあっても社会参加し、本人の望む生活ができるような地域社会の実現に向けて、各種障がい福祉施策に取り組んでいきます。</p>
---	-------------------	------	---	--

10	基本計画 40・41 ページ	徳田委員	<p>■ 2-5 障がい者福祉の推進</p> <p>障がいの軽い方が増えており、その程度が軽い方の就労の行き場がなくなっている。障がい者雇用の受け皿づくりが必要ではないか。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>○「主要な取り組み①」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『障害の程度や特性に応じて必要なサービスを利用できるよう、在宅や施設などにおける福祉サービスの充実に努めます』</p> <p>○「主要な取り組み③」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『関係機関と連携して、企業への働きかけを行なうなど、就労の促進を図ります』</p> <p><b>（その他、現状等）</b></p> <p>○障がいの軽い方は、一般的に見た目では健常者と変わらない様子があり、特に能力的に誤解を招く（理解されにくい）ことがあります。これは逆に考えると本人の就労能力に合った職種があればスムーズに雇用に結びつく可能性も考えられます。</p> <p>○障害福祉サービスの就労移行支援により得意分野の能力開発やハローワーク等の職業訓練の活用による支援を通し雇用の機会を得ることができるよう支援します。なお、雇用の機会に結びつかなかった方は、ご意見にもあった就労継続支援（A・B型）の拡充により取り組みます。</p>
----	-------------------	------	--	---



11	基本計画 40・41 ページ	君島委員	<p>■ 2-5 障がい者福祉の推進</p> <p>障がい者雇用を促進する風潮（風紀）づくりに関する取組みの方向性があるのもいいのではないか。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み③」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『関係機関と連携して、企業への働きかけを行なうなど、就労の促進を図ります』</p> <p><b>（その他、現状等）</b></p> <p>「障害者基本法」の一部改正、「障害者自立支援法」に代わり「障害者総合支援法」の制定、「障害者の雇用の促進等に関する法律」の法定雇用率の改正、「障害者優先調達推進法」の制定など国レベルで障がい者福祉施策の取り組みが行われています。また、障がい者就労については、関係機関（ハローワーク・障がい者就労・生活支援センターなど）により、自立・社会参加への支援策が講じられていますので、こうした中で障がい者雇用の理解や促進は、徐々に浸透していくものと期待しています。</p>
12	基本計画 40・41 ページ	鷹栖委員	<p>■ 2-5 障がい者福祉の推進</p> <p>障がい者がつくった商品であることを知ってもらえるよう、その商品について、市民へのPR・啓発が必要ではないか。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み②」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『保健・福祉・教育・医療・雇用・サービス提供事業者など関係機関と連携した総合的な相談支援体制の充実を図ります』</p>

				<p><b>(その他、現状等)</b></p> <p>市役所玄関展示スペースで事業所・授産品などの紹介をしています。また、季節的に制作される授産品の市役所売店での定期販売、献血者への記念品などに授産品を活用するなど、市民への PR・啓発に努めています。なお、授産事業者と協議し、広報白河などへ掲載し PR に努めていきます。</p>
13	基本計画 40・41 ページ	関委員	<p>■ 2-5 障がい者福祉の推進</p> <p>「にこにこ屋」は、社会福祉法人こころん（精神障がい者を支援する団体）の利用者の方たちによって、毎週木曜日、本町にて活動している。さらに、このような場の提供があってもよいのではないか。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み②」について、次のとおり修正・追加します。</p> <p>『保健・福祉・教育・医療・雇用・サービス提供事業者など関係機関と連携した総合的な相談支援体制の充実を図ります』</p> <p><b>(その他、現状等)</b></p> <p>ご意見の様な取り組みは、事業者の運営や利用者の社会参加の促進において好ましい活動であると思います。空き店舗の活用は、所有者との賃貸借の関係などの問題もあり難しいところもありますが、市街地の活性化に有効と考えられますので、事業者が積極的に取り組めるよう、本市所有の施設や空き施設の情報を提供するなど支援していきます。</p>

### 3 産業・雇用分野 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応
14	基本計画 54～57ページ	薄井委員	<p>■ 3-3 農林業の振興</p> <p>○産業施策ごとの縦割りになっているが、農業の6次産業化のようなコラボレーションの取組みは、農業施策に記述しないのか。</p> <p>○産業施策のコラボレーションの視点は、どう進めていくのか。どこで記述するのか。</p>	<p><b>【ご意見を反映させていただきます】</b></p> <p>「主要な取り組み②」について、次のとおり追加します。</p> <p>『農業の付加価値を向上するため、地元農産物を活用した商品開発に対する支援などを行い、農業の6次産業化を推進します』</p>
15	基本計画 64・65ページ	中島委員	<p>■ 3-6 再生可能エネルギーの推進</p> <p>○太陽光以外の成果指標を設定しないのか。</p> <p>○太陽光以外をやりたくなった際の設備投資などをサポートする制度はあるのか。</p>	<p><b>【参考意見として承ります】</b></p> <p>○現在のところ、太陽光以外については導入適地が限られており、具体的な実施計画にまで至っていないことから、成果指標の設定はしておりません。しかしながら、エネルギーの地産地消の実現には、太陽光のみならず多様なエネルギーの導入がかかせないことから、今後その可能性について調査し実現へ向けた検討をしていきます。</p> <p>○太陽光以外はなかなか導入が進んでいない現状であり、国においてもエネルギーの種類や用途に応じた助成制度を創設しています。市では補助金等による支援は難しいものの、スムーズに行政手続き等が進むよう側面的なサポートに努めてまいります。</p>

#### 4 教育・生涯学習分野 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応
16	基本計画 68～71 ページ	角田委員	<p>■ 4-1 生きる力と思いやりを育む教育の充実</p> <p>小学校で発達障がいのある児童がいるクラスがある中、教員サイドの児童への理解が及ばないという話を聞いたことがある。障がいのある児童への理解・知識を深めてもらいたい。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>各小中学校では、年度はじめに、全職員が障がいのある児童生徒に対する具体的な配慮事項や指導方法を共通理解する場を設けています。また、障がいのある児童生徒の心身の状態をふまえたかわり方について検討する機会も定期的に設けています。</p> <p>これらの研修内容が、一人ひとりに応じた指導の充実につながるように、学校を訪問し助言してまいります。</p>
17	基本計画 72・73 ページ	今野委員	<p>■ 4-2 青少年の健全な育成</p> <p>主要な取組み①「家庭教育の充実」</p> <p>○それぞれの家庭が、障がいのある子どもに対して、理解を深めていく必要がある。一部分の指導者に対し、発達障がいやメディアに関する講演会などを行われている中、実際に各幼稚園や小学校のPTAの方にどれだけ広がるのかなと思う。この点を充実させていただければと思う。例えば、各総会の後に、こういう講演会を行うことで、部分的に終わるのでなく、それぞれの家庭に届くよう、きめ細かく丁寧にしてもらいたい。</p>	<p>【ご意見を反映させていただきます】</p> <p>○「現状と課題」について、次のとおり追加します。</p> <p>『現代のテレビ・ビデオ・携帯電話・インターネット等のさまざまな情報メディアの発達・普及により、子どもの「読書離れ」や健康への影響が指摘されています。』</p> <p>○「主要な取組み②」について、次のとおり追加します。</p> <p>『読書習慣の普及や家族とのふれあいを推進するため、携帯電話やインターネット等の情報メディアの利用に関して、家庭でのルールづくりの重要性などの啓発に取り組みます。』</p>

				<p><b>（その他、現状等）</b></p> <p>平成25年1月25日に幼・小・中・高等学校PTAの集いの研修会で「メディアの弊害」についての講演会を開催しました。今後、週一回程度、テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話に接触する時間をコントロールする「ノー・メディア接触デー」の取り組みを保育園、幼稚園、小・中・高等学校PTAと協力のもと推進してまいります。</p>
18	基本計画 72・73 ページ	瀬戸委員	<p>■ 4-2 青少年の健全な育成</p> <p>主要な取組み②「家庭・地域・学校等との連携」</p> <p>家庭教育を充実する上で、学校でそれらに関する講演会などを開催しているが、よく来て下さる方はいるけど、来てくれない方に対してどうしていきべきかという問題がある。例えば、企業との連携により、出前講座をできるような体制をつくり、お勤めされている方にも、そういった機会を持ってもらわないと末端まで届かないのではないかと思う。</p>	<p><b>【参考意見として承ります】</b></p> <p>今後、企業において出前講座を活用した家庭教育講座を開催できるよう検討してまいります。</p>

5 都市基盤分野 やすらぎと快適さのある住みよいまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応
19	基本計画 90～93 ページ	鷹栖委員	<p>■ 5-2 快適な道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○除雪対策に関する記述が必要ではないか。</li> <li>○市民に「一斉除雪」を呼び掛けてはいかがか。</li> </ul>	<p><b>【参考意見として承ります】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○積雪時においては、国・県及び関係機関と連携を図り、効果的な除雪作業を実施し、市民生活の安全・安心を図ります。</li> <li>○生活道路や通学路などは幅員が狭く、除雪機械が入れない箇所も多いことから、各町内会の協力を得ながらの除雪などを今後検討してまいりたいと考えております。</li> </ul>

7 コミュニティ・行財政分野 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち

No.	記載箇所 (ページ等)	発言者	意見・質問等	意見・提言等への対応
20	基本計画 120～123 ページ	薄井委員	<p>■ 7-1 市民との協働による地域づくり</p> <p>○白河市は合併したこともあり、町内会・自治会ごとに会長の任期（1月～12月、4月～3月）が、バラバラであるし、合併後、自治会に入っていないところもある。自治会の要職の担い手不足も懸念される。こうした点から、同じ方向で協働のまちづくりを進めていく上で、自治会組織はそれぞれ違う方向を向いているかもしれない。</p> <p>○この部分のスタート地点をそろえていく努力をある程度していかないと市民協働のまちづくりは難しいと思う。だから、協働のまちづくりの方向性をそろえるための町内会への加入促進や会長の任期を統一するなど、市民意識の醸成を図る必要があるのではないか。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>○合併後、167ある町内会は、全て白河市町内会連合会に加盟しております。</p> <p>○会長任期については、自治組織の規約等に関わる内容でありますので、今後の課題として考えてまいります。</p>
21	基本計画 120～123 ページ	今野委員	<p>■ 7-1 市民との協働による地域づくり</p> <p>町内会・自治会について、市民協働に関連してどこかに盛り込むべきではないかと思う。現状と課題に自治会に関する記述があるが、町内会・自治会に関して、その取り組みの方向性を記述すべきではないか。すぐに変えることは、困難だが姿勢を示すことが大切である。</p>	<p>【参考意見として承ります】</p> <p>市民協働は、市民（町内会）と行政がそれぞれの自主性を尊重し、地域の発展のために自らが住むまちのために、様々な活動をしている組織でありますので、行政主導で町内会活動を誘導することは好ましいことではないと考えております。</p>